

あたごはま

今月のめあて

学校をきれいにしよう。

- ・1年間お世話になった教室をきれいにしよう。
- ・すみずみまできれいにそうじをしよう。

地域防災訓練を振り返って

—成果と課題を洗い出してみました—



教室における児童の受け渡し

【成果】

- 大規模災害を想定した訓練を実施していなかった学校が行ったことに意義がある。
- 児童を確実に引き渡すためには、教室で行うことが最適であることが確認できた。
- 地域と合同で防災訓練を実施することで児童が真剣に学ぶ姿が見られた。

【課題】

- 保護者への事前の連絡が徹底が不十分。開始時刻等に若干の混乱が見られた。
- 入口と出口が同じ場所。分けることでより円滑な流れが生まれるのではないか。
- 児童用の食糧と水を準備しておく必要があるのでは。(PTA 予算で対応?)

* 来年度も同様に実施し、学校・保護者の双方が慣れていくことが大切である。回数を重ねることによりよくなっていくと考えられる。

今後の確認事項について

今回は、大規模災害時に児童を皆様に引き渡す必要が生じることを想定して訓練を実施しました。大規模災害時には電話もインターネットも不通になることが想定されます。そこで、**震度5強の揺れがあった場合は、児童を学校に留め置くことにします。**その際は、今回と同様、**教室まで児童を迎えに来てくださいますようお願い致します。**

(地域より)

学校・地域合同の防災訓練を行いました!

2月3日(土)の登校日に、6年生61名が「総合学習」の一環として、3時間目に地域防災訓練に参加しました。災害時は避難所となる体育館にて避難訓練中の地域の大人と一緒に、毛布による簡易担架作りと負傷者の搬送方法、人工呼吸法、AEDの使用法など、消防士の指導のもと貴重な訓練体験をしました。

これまでの地域の防災訓練は大人中心の地域の「共助」を主としており、子どもの防災教育は学校側が実施する訓練に委ねられているのが実情です。子ども自身が子ども目線で生きる力、知恵、判断力、行動力を身につける訓練は十分とは言えません。今回の学校と地域の共同訓練が子どもの「自助」「共助」の意識醸成と合わせて地域の防災力の向上に繋がれば幸いです。災害は予告なしにやってきます。やったことがないことは直ちにできません。これからも学校・地域が協力して防災力強化に取り組む所存です。地域の皆様の一層のご協力をお願い致します。

愛宕浜校区自治協議会・自主防災委員会 会長 磯本 英次



「総合学習発表会」のようす



毛布による簡易担架作り

3月の主な行事(確定)

2	金	PTA 役員会 11:00 教室ワックス塗り
		PTA 卒業式前清掃
		6年たつ鳥運動
7	水	お話の会(6年)
9	金	いじめゼロの日(ハイタッチ)
12	月	卒業式総合練習(5・6年)
		PTA 運営委員会 18:30
14	水	スクールカウンセラー訪問日
		6年大掃除
15	木	6年修了式 卒業式準備
		1~4年、6年 13:20 下校

16	金	第22回卒業証書授与式
18	月	大掃除週間(23日まで)
21	水	春分の日
22	木	給食最終日
23	金	修了式 職員離任式



4月の主な行事(変更あり)

9	月	前期始業式・赴任式
10	火	給食開始
11	水	入学式準備
12	木	第23回 入学式
13	金	委員会活動
17	火	全国学力学習状況調査(6年)
18	水	1年生給食開始
19	木	クラブ活動(所属決定)
20	金	学習参観・懇談会
		PTA 委員決め
24	火	歓迎集会・遠足
27	金	クラブ活動(活動開始)

平成29年度 第11号(3月号)

第3回学校サポーター会議を開催しました

～学校評価結果を公表します～

2月28日、第3回学校サポーター会議を開催しました。今回の目的は、学校サポーターの皆様へ、客観的な立場で学校を評価していただくとともに、意見や要望、改善に向けての提言をいただくことです。

冒頭、校長より、学力の面では、①本市水準を上回っていること、②プロジェクト学習の導入で思考力・判断力・表現力育成の場が広がったこと、③特に5年生は、「もちつき会」に関連した米作り、6年生は、「地域合同防災訓練」に向けた防災のまちづくりを追究する学習を通して地域と協働した学びを実現することができたこと、生徒指導の面では、1年間を通して①「挨拶・掃除・思いやりの心」の育成、②学校事故の減少、③不登校ゼロを目標に掲げ学校経営に取り組んだ結果、①については児童の自己評価(89%・84%・84%)、保護者評価(75%・78%・82%)から、目標は達成できたと考える。②については、前年度比4割減を達成していること、③については、現時点で不登校児童はいないこと、職員研修については、研究授業、校長が発行する教育通信、若年者研修を通して充実を図ってきたことを説明しました。

その後、質疑応答を繰り返し、年度当初に示した指標に沿って学校教育全般にわたって評価をしていただいています。評価の概要は右上の通りです。詳細につきましては、ホームページで公開します。3月半ばまでにはアップする予定です。

本年度の重点	自己評価	関係者評価
確かな学力の育成	B	B
生徒指導の充実	B	B
研修の充実・深化	A	A

様々な学びの場があった3学期 ～ダイジェスト風に紹介します～

1月19日 西区音楽会(3・4年生)



インフルエンザの影響が心配されましたが、本校児童は、福岡市民会館のステージで思いっきり歌ったり演奏したりするチャンスを得ました。演目は、「クラッピング・ファンタジー(手拍子)」と「ハフ(リコーダ奏及び英語による合唱)」。

本年度は、3・4年生合同で参加しましたが、来年度より3年生が愛宕浜小学校の代表になります。

2月5日 福岡市科学館体験学習(4年生)



新しく中央区六本松に誕生した福岡市科学館を訪問。ドームシアターで星の動きを確かめたり、科学実験に参加するなど体験を通して科学の楽しさに触れました。

2月8日 アントレプレナーシップ教育(4年生)



2分の1成人式を前に、PTA会長の小川さんの話を聞きました。4年生の児童は、「時を守り、場を清め、礼を正す」ことの大切さをしっかりと理解したことでしょう。

2月14日 道徳(1年生)



1年生の道徳では、老人クラブ連合会の麻生会長をゲスト講師に迎えました。様々な人にお世話になっていることや感謝の気持ちをもつきっかけになればと思います。

2月19日 THE 書(6年生)



卒業を目前にした6年生。今の思いを漢字1字で表現する特別授業を行いました。講師は、純真短大特任教授の平嶋一臣先生。思い出に残る時間となった事でしょう。